

株式会社 LIXIL インテリア事業部 & 社会福祉法人 花水木の会 かすたねっと 他

◆障害のある人たちが作ったお菓子の販売戦略

LIXIL では2017年より、GR活動として「LIXIL コミュニティ・デー」が始まり、地域の社会貢献活動を実施しております。私たちインテリア事業部では、東京ボランティア・市民活動センターからのご紹介により、障害のある人が働く施設と繋がりを持つことが出来ました。それをきっかけに2018年に、障害のある人が働く施設のお菓子をLIXIL 本社ビルで出張販売する活動を行い、3つのお店が出店し、大変好評を頂きました。

そして、今年2019年、さらに支援の輪を広げるための活動を実施。まずは「どうすればより支援を拡大できるか?」、「購入数を増やすためには?」をインテリア事業部全員で検討し、社内 Web アンケートを活用し、皆の投票で上位になった項目を実施することにしました。

(1) 販売拠点・販売店舗数を増やす: 私たちインテリア事業部は、福島県に一部の開発部拠点がある為、今年は本社東京に加え、福島県須賀川工場の2カ所で販売会を実施。東京は昨年から引続きの2店舗+新たに4店舗。初開催の福島も、地域のお店2店舗の販売を実施しました。

(2) 事前にお店を取材し、社内 SNS で宣伝する: 全てのお店を事前に訪問し、製造工程やおススメ品などの取材を実行。その記事を社内 SNS で発信し、告知しました。また社内全員への開催案内メールや、当日の館内放送も実施。より多くの社員に知って興味を持ってもらえるようにしました。

(3) 店のイメージにあった看板・チラシを製作する: 取材結果やホームページなどから、そのお店にあった看板やチラシを製作。チラシには実店舗の住所なども記載し、気に入ったらそのお店にも買いに行ってもらえるようにしています。

(4) 社員全員で飾り付けを作る: 販売会場を盛り上げる飾り付けも全て手作り。インテリア事業部で取り扱っている商品をモチーフに、楽しく可愛らしいガーランドを作りました。

(5) 当日の販売支援を行う: 商品の搬入・陳列・販売・呼び込み、および、袋詰めやお釣り計算などをお手伝いしました。

(6) 全員が参加する: 「企画チーム」「工作チーム」「設営チーム」「販売チーム」の4つのチームに分かれて全員参加。業務上、長時間の参加やスケジュールが合わない社員もいるため、自分の都合に合わせたチームを選んで参加。これによって、部長もパート社員も皆が参加してくれました。また、福島須賀川工場では、工場長と総務部を巻き込み、工場全社員600名が参加して看板作りも行いました。



◆販売活動の成果とその後の展開

実施後の成果として、東京本社で6回と福島工場の合計8回、各回2時間で実施し、合計約139万円の売り上げとなりました。(今年で2回目の販売となった「かすたねっと」さんは43万円と過去最高売上を更新!)

10/9 (東京) 渋谷まる福	10/11 (東京) はあとふるえりあ	10/18 (東京) パイ焼き窯
10/23 (福島) ワークコスモス	10/24 (福島) でんでんむし	10/25 (東京) かすたねっと
10/29 (東京) 江東楓の会	10/30 (東京) リアン文京	



販売会に参加していただいた、障害のある人が働く施設の職員の方々からも多くの感謝の言葉をいただきました。社内 SNS でも、多くの社員から食べた感想が投稿されたり、お店が好きになりネットショップで購入した社員もいました。

また来年以降も続けて行きます。今年より更にパワーアップした販売会にするため、これからもLIXIL インテリア事業部全員で案出しから準備・実施まで活動を行います!

第5回企業ボランティア・アワード大賞
(2020年2月13日)